

不安だらけの米軍基地は京都にいらな!

知事「米兵は紳士ばかりで心配ない。英会話でも習ってみたら…」



京都への米軍基地設置を問うシンポジウムに150人

3月4日、『京都に米軍基地いらない府民の会』は、「京都への米軍基地の設置を問うシンポジウム」をキャンパスプラザ京都で開催。シンポジウムでは、森下総子・府民の会共同代表（新日本婦人の会京都会長）が、「沖縄県議会での最近の資料では、基地のないところでは、事件・事故がゼロと報告されている。知事が変われば、私たちが望む方向に押し上げることができる」と開会のあいさつ。特別報告として、横須賀市で米兵による暴行被害を受け、その後法廷闘争で勝訴を勝ち取ったキャサリン・ジェーン・フィッシャーさんが報告。続いて「米軍基地建設を憂う宇川有志の会」の永井友昭さんが米軍基地建設をめぐる現地の状況を報告されました。パネルディスカッションでは、戸田昌基・府民の会事務局長をコーディネーターに、電磁波・環境関西の会の寺岡敦子さん、立命館大学教授の藤岡惇さん、「しんぶん赤旗」記者の竹下岳さんの3名がパネリストとして報告。その後、討論となりました。また、日本共産党・島田けい子府会議員から府議会での米軍基地をめぐる質疑・知事答弁を報告。最後に、府民の会共同代表・京都民医連会長、府民ネットの尾崎望さんがまとめを兼ね、閉会のあいさつをしました。

特別報告



・キャサリン・ジェーン・フィッシャーさん

日米地位協定により、刑事裁判ができないばかりか被害者が加害者扱いされ、米兵による直接的な被害だけでなく、日本の警察の聴取等により二次的に被害を受けた。信じていた日本の政府が自分を守ってくれないなかで闘い続け、裁判に勝利した。再び被害者を作ってはならない。米軍基地はいらな。京都に基地が出来ないよう共にがんばりたい。



・「米軍基地建設を憂う宇川の会」事務局長・永井 友昭さん

防衛省は、昨年末、地権者に対して賃貸借契約を強引に結ばせた。現地に「相談連絡所」を設けたが、いまだに米兵がどこに住むのかなど、地元の質問状や要望書にも、まともに答えられない現状だ。府知事は、昨年開催されたイベントで宇川の地権者が話を聞いてもらおうとしたところ、「米兵は紳士ばかりで心配ない。英会話でも習ったらどうか」と発言。事故や・事件が起こらないようにする、起きた時にどうするかが、府民の安全・安心を守るべき知事の仕事ではないのか。

パネルディスカッション



・「電磁波・環境関西の会」幹事・寺岡 敦子さん

府から委嘱された「参与」の方々、鳥は「（レーダーに当たるのは）一瞬だから」、海の魚は「水の中だから」大丈夫というが、日本の安全基準はゆるい。ヨーロッパでは、10万分の1の厳しい基準だ。最近では、携帯電話・リニアモーターカーなど「電磁波過敏症」が問題になっている。丹後では、環境影響調査が実施されておらず、レーダーの電磁波による人の健康や環境への被害が危惧される。

・発行：米軍専用レーダー基地の設置の撤回を求める京都府民の会（略称：京都に米軍基地いらない府民の会）

連絡先：京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階 京都総評内 京都共同センター気付 電話 075-801-2308 FAX 075-812-4149



・立命館大学教授・藤岡 惇さん

米国の戦略は、宇宙規模に広がる米国の新型戦争システムで、「敵」のミサイルから防衛し、戦争を遂行しようとするもの。レーダー基地は、「ミサイル防衛」のため必要だと言われると「仕方がない」という雰囲気になりがちであるが、実際は先制攻撃を促進するものに他ならない。「ミサイル防衛」は軍備拡大と核戦争を誘発する危険なものだ。



・「しんぶん赤旗」記者・竹下 岳さん

Xバンドレーダー設置の根拠に、北朝鮮によるミサイル攻撃がいられているが、アメリカ本土へは北極の上空を経て攻撃するもので、日本の防衛とは全く関係がない。現知事の発言は誤りである。住民が拒否する基地建設の強行はすべきでない。民主主義日本が取るべき道は、平和のための外交をリードしていくことだ。



・日本共産党府会議員・島田 けい子さん

知事は、府民への説明責任を果たしていない。府議会の答弁では「集団的自衛権は、国会で議論すべきもの」、ポーリング調査も「決まったら説明されるだろう」と地元住民の不安に対し責任を放棄している。

まとめ・開会あいさつ



・府民の会共同代表・京都民医連会長 世直し府民ネット・尾崎 望さん

地方自治の本旨は、住民の福祉向上であり、府民の安全は絶対を守るというのが知事の責務です。現知事は、防衛は国が考える問題として、政府に何も言わない。しかし、それで府民の安全は守ることができるのか。力をあわせて米軍基地ノーを実現しましょう。

憲法守れ!! 集団的自衛権行使に反対です

3月18日 午後6時～ 四条烏丸



憲法と集団的自衛権について、憲法会議と自由法曹団が実施。共同センターもこの行動に参加をよびかけています。

◆次回の宣伝は、
4月15日(火)午後6時～ 四条烏丸

米・宇宙での兵器・原子力に対する平和会議に

戸田事務局長が渡米し、Xバンドレーダーのたたかいを報告



3月14～16日に米・カリフォルニア州・ヴァンデンバーグ空軍基地で開催される「宇宙での兵器・原子力に対するグローバルネットワーク」の部門会議に府民の会・戸田事務局長が渡米し、京都で展開されている米国のXバンドレーダーとたたかいについて要請され、報告することとなりました。この会議には、米の平和運動家をはじめアメリカの世界支配や核問題・兵器に関して英国、韓国などからも専門家が参加し討論し、交流を深めます。



何かと、お忙しい中ですが、3月末に署名集約します。

新署名と千ラシの活用を!!



- このニュースを「いいね!」と思われたら、どんどん拡散(カクサン)して下さい。
- これまでに発行された「府民の会ニュース」は、HPから見ることができます。

京都総評

検索



米軍基地いらない府民の会